

平成26年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市文化会館
所在地	四日市市安島二丁目5番3号
指定管理者	<p>名称 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団</p> <p>代表者 理事長 小菅 弘正</p> <p>住所 四日市市本町9番8号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次第の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>市民文化部 文化振興課</p> <p>TEL：059-354-8239</p> <p>E-mail：bunkashinkou@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

文化会館の管理運営状況については、「市民の文化、教育、福祉等の増進に資する」という目的に沿って、(1)文化活動のための施設の提供、(2)文化活動に関する情報の提供、(3)文化事業の企画及び実施などの事業が適切に行われていました。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されており、また、施設の維持管理についても、適切に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。

平成26年度は、来館者数(443,570人)は指定管理者応募時の目標値(490,000人)を下回りましたが、各施設の平均日数利用率は85.4%と高水準を維持しています。利用者の満足度向上を目的として、利用者懇談会を年3回実施し、現状の問題点や改善点の聴き取りを行うとともに、施設予約の受付方法について改善を図り、受付時間の短縮に取り組みました。利用者ニーズに応え、午後11時までの夜間超過使用に対応するサービスも継続しています。

管理経費については、経費抑制に努め適正に執行しているほか、業務内容については、条例・規則を遵守し、協定書に定める業務を適正に実施しています。

自主事業については、四日市市文化振興条例等および四日市市文化振興ビジョンを踏まえ、文化振興事業実施方針に基づき、事業を行いました。優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保では、クラシックからポピュラー、歌舞伎や文楽、能などの日本伝統文化に至る幅広い分野の公演を行うなど、事業の充実にも努めていました。文化を担う人材の育成・支援事業では、9年ぶりに開催された四日市市民演劇において、四日市空襲をテーマに「四日市、そこから」の公演が行われました。公募による出演者が体験者からの聴き取り調査やフィールドワークを行うなど、創作活動を経た市民演劇となり、公演に先駆けて市内8カ所で朗読会「四日市空襲をよむ」も開催されました。

新規企画では、小学生から高校生までの217名が米国の若者と一緒に歌と踊りを体験する「ヤングアメリカンズ」の開催や、「アーティストバンク」の設立により、登録アーティストが市内の各種文化事業に出演するなど、市民文化活動を支援しました。また、他の文化施設団体の協力を得て、「竹久夢二展」を開催し、多くの入場者を得ました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

施設の平均利用率について、平成22年度は67%でしたが、平成25年度 64.6%、平成26年度 62.8%と近年は減少しており、各事業の詳細な分析を行うなどして、その傾向を探り、改善のための対策を講じる必要があります。

事業収支の赤字が平成25年度に引き続いて発生しています。公益財団法人としての役割はあるものの、赤字幅の縮小を図る必要があります。赤字の主な要因は、入場料収入の減収です。事業内容の充実にも努めているものの、事業計画の立案に際し、過去の実績や他の会場での収支などを詳細に分析するなど、より綿密な計画策定と、広報を充実する必要があります。

平成26年度は、新規企画として、子どもたちが歌と踊りを体験する「ヤングアメリカンズ」や「アーティストバンク」の設立、また、他文化施設と連携した特別展示「竹久夢二展」も行われました。また、音楽家が市内各地に出向いて公演する「移動文化会館」も前年度に引き続き開催されました。こうした多様な取り組みにより、多くの市民が文化に触れる機会の提供を行っていくことが望まれます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

「市民の文化・教育・福祉等の増進に資する」という目的に沿って、文化活動のための施設の提供、文化活動に関する情報の提供、文化事業の企画及び実施など適切に管理運営が行われていました。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されていました。来館者数は443,570人で目標値（490,000人）を下回りましたが、自主事業参加者入場率は、目標値の70%をほぼ達成し69.9%となりました。以上のことから施設の目的については達成され、施設の効用を発揮しているものと思われます。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

四日市市文化振興条例等および四日市市文化振興ビジョンを踏まえ、「市民とともにつくる市民のための文化会館」を目標に掲げ、事業内容に工夫をこらし内容の充実に努めました。今年度、9年ぶりの公演となった市民演劇「四日市、そこから」では、出演者が資料集めや体験者からの聴き取り調査、フィールドワークを経て公演したほか、市内8ヵ所で朗読会「四日市空襲をよむ」も実施されました。平成26年度の新規企画として、子どもたちが歌と踊りを体験し発表する「ヤングアメリカンズ」や、「アーティストバンク」の設立により、登録したアーティストが各種文化事業に出演するなど、市民の文化活動の支援を図りました。また、展覧会開催における初の試みとして、金沢市の「金沢湯涌夢二館」の協力を得て、同館のコレクションからグラフィックデザイン等を中心とした作品を展示し、多くの入場者を得ました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し適切に運営されていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金等の収入、管理費等の支出について、適正に処理され領収書や経理関係調書も整理されていました。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルを作成し、防災訓練も平成26年度中に2回実施されていました。個人情報保護についても、日々の朝礼などで全職員に徹底し、犯罪防止・秘密保持に努めていました。損害賠償責任保険の加入もしており、リスク管理も行われていました。

社会性（環境等への配慮）

オンデマンド監視装置による電気使用量の把握、清掃時の節水等の省エネ化、廃棄物の分別の対応について、それぞれ創意工夫をして実施されていました。また、ホールの来館者のうち、車いすや高齢者の方々には、負担のないよう係員が誘導するなどソフト面での配慮がなされていました。

事業収支

経済性

支出に関しては、委託料や光熱水費などが当初計画を上回りましたが、支出全体としては適正に執行されていました。また、収入については、当初計画より16,141千円減少しました。収支としては、20,876千円の支出超過となっており、これまでの同指定管理者である財団の積立金を取り崩して充当しています。今後は事業の充実と併せて、収入増につながる事業の実施や、収入見込みを的確につかみながら管理運営を行うことなどが求められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された貸借対照表、損益計算書などを分析した結果、問題はないと判断しました。

その他

障害者雇用に対する取組み

三重県が実施している「就業のための身体障がい者等地域人材育成事業」におけるインターンシップの受け入れに取り組み、平成25年4月から平成26年6月まで1名の雇用がありましたが、その後の採用が無いことから、雇用に対する取組みの推進を連絡調整会議などの場を利用しながら促していきたいと思えます。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成26年度

施設名	四日市市文化会館		所管課： 文化振興課
所在地	四日市市安島二丁目5番3号		設置年月：昭和57年8月1日
設置目的	市民の文化、教育、福祉等の増進に資する		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市文化会館の設置及び管理に関する条例		
施設の概要	敷地面積 (㎡)	20,681㎡	
	延床面積 (㎡)	13,883㎡	
	設備の概要	第1ホール 収容人数 1,786人 第2ホール 収容人数 593人 第3ホール 収容人数 300人 第4ホール 収容人数 400人 展示室 第1展示室・第3展示室・第4展示室・常設展示室 会議室 第1会議室・第2会議室・第3会議室・和会議室 練習室 第1練習室・第2練習室・第3練習室 リハーサル室 第1リハーサル室・第2リハーサル室 駐車場 約400台	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動のための施設の提供に関する事 ・文化活動に関する情報の提供に関する事 ・文化事業の企画及び実施に関する事 ・その他会館の設置目的を達成するために必要な事業に関する事 		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	318日	318日	計画通り
開館時間	9時～22時	9時～22時	計画通り
受付時間	9時～19時	9時～19時	計画通り
自主事業開催	81件	93件	12件

3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
自主事業参加者数（ホール催事）		14,976	13,020	△ 1,956
施設別 利用件数	第1ホール		156	
	第2ホール		208	
	第3ホール		369	
	第4ホール		454	
	第1会議室		223	
	第2会議室		529	
	第3会議室		496	
	和室		391	
	第1リハーサル室		472	
	第2リハーサル室		607	
	第1練習室		378	
	第2練習室		498	
	第3練習室		546	
	第1展示室		95	
	第3展示室		95	
	第4展示室		68	
	合計		—	
施設別 来館者数	第1ホール		163,906	
	第2ホール		70,775	
	第3ホール		41,436	
	第4ホール		21,674	
	第1会議室		3,058	
	第2会議室		10,158	
	第3会議室		9,061	
	和会議室		4,314	
	第1リハーサル室		11,945	
	第2リハーサル室		15,876	
	第1練習室		7,036	
	第2練習室		5,170	
	第3練習室		7,589	
	第1展示室		42,965	
	第3展示室		20,170	
	第4展示室		8,437	
	合計		490,000	

4. 事業収支

(単位:円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
事業収入	利用料収入	93,406,000	91,505,910	△ 1,900,090
	管理料収入	246,389,000	246,389,000	0
	入場料等収入	72,827,000	59,622,296	△ 13,204,704
	広告収入	7,196,000	6,606,400	△ 589,600
	刊行物販売収入	585,000	410,458	△ 174,542
	食堂使用料等収入	5,930,000	6,158,957	228,957
友の会会費収入		1,400,000	1,294,000	△ 106,000
補助金収入		8,260,000	7,660,000	△ 600,000
寄付金収入		0	0	0
雑収入	受取利息	0	0	0
	雑収入	50,000	255,264	205,264
預金収入等		0	0	0
収入合計		436,043,000	419,902,285	△ 16,140,715
人件費		90,654,000	95,020,547	4,366,547
管理費		200,249,000	202,262,176	2,013,176
交際費		10,000	38,460	28,460
通信運搬費		924,000	771,450	△ 152,550
消耗什器備品費		1,028,000	1,578,629	550,629
消耗品費		4,086,000	4,391,198	305,198
修繕費		12,588,000	10,433,293	△ 2,154,707
印刷製本費		610,000	601,020	△ 8,980
燃料費		149,000	97,328	△ 51,672
光熱水費		47,395,000	49,126,603	1,731,603
賃借料		6,945,000	5,439,933	△ 1,505,067
保険料		790,000	796,610	6,610
諸謝金		0	456,487	456,487
手数料		172,000	212,313	40,313
委託料		125,009,000	127,763,474	2,754,474
広告宣伝費		0	0	0
その他		543,000	555,378	12,378
事業費(ソフト事業費)		120,546,000	118,605,667	△ 1,940,333
一般管理費		24,594,000	24,889,914	295,914
支出合計		436,043,000	440,778,304	4,735,304
収支差額		0	* △ 20,876,019	△ 20,876,019

*収支不足額については、法人・団体会計から繰り入れられています。

平成26年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	318日	318日	計画通り	練習室等で最長午後11時までの夜間延長を継続実施した。	適
開館時間	9時～22時	9時～22時	計画通り		適
事業開催	81件	93件	12件		計画に追加し適正に執行されました。

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
自主事業参加者数（ホール催事）	14,976	13,020	△ 1,956	《自主事業参加者入場率》 目標値 70% 実績値 69.9% 自主事業参加者入場率は、70%を目標としていますが、ホール事業20事業に対し、69.9%の入場率となりほぼ目標値の入場率となりました。 個々の事業では、一部入場率の低いものもありましたが、地方で鑑賞しにくい公演や民間では採算のとりにくい質の高い事業を実施するなど、公益財団法人としての使命を果たしています。 《施設平均利用率》 目標値 70% 実績値 62.8% 来館者数は、前年度の465,311人より減少し、利用件数も前年度の5,733件より減少しています。 平均利用率は、日数利用率で85.4%、区分利用率で62.8%と高い水準を達成しました。	適
施設別利用件数					適
第1ホール		156			
第2ホール		208			
第3ホール		369			
第4ホール		454			
第1会議室		223			
第2会議室		529			
第3会議室		496			
和室		391			
第1リハーサル室		472			
第2リハーサル室		607			
第1練習室		378			
第2練習室		498			
第3練習室		546			
第1展示室		95			
第3展示室		95			
第4展示室		68			
合計	—	5,585	—		
施設別来館者数				適	
第1ホール		163,906			
第2ホール		70,775			
第3ホール		41,436			
第4ホール		21,674			
第1会議室		3,058			
第2会議室		10,158			
第3会議室		9,061			
和室		4,314			
第1リハーサル室		11,945			
第2リハーサル室		15,876			
第1練習室		7,036			
第2練習室		5,170			
第3練習室		7,589			
第1展示室		42,965			
第3展示室		20,170			
第4展示室		8,437			
合計	490,000	443,570	△ 46,430		

3. 事業収支

(単位：円)

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
事業収入	利用料収入	93,406,000	91,505,910	△ 1,900,090	《利用料収入》 来館者数、利用件数がともに減少した結果、利用料収入は減収となりました。 《入場料等収入》 一部コンサートの入場料収入が計画より少なかった事により収入全体が大きく減少しました。 《広告収入》 カルチャーサポートなど企業協賛が、当初の見込みを下回ったため収入の減少につながりました。 《補助金収入》 一部補助金が当初の見込みを下回ったため収入の減少につながりました。	適
	管理料収入	246,389,000	246,389,000	0		
	入場料等収入	72,827,000	59,622,296	△ 13,204,704		
	広告収入	7,196,000	6,606,400	△ 589,600		
	刊行物販売収入	585,000	410,458	△ 174,542		
	食堂使用料等収入	5,930,000	6,158,957	228,957		
友の会会費収入		1,400,000	1,294,000	△ 106,000		
補助金収入		8,260,000	7,660,000	△ 600,000		
寄付金収入		0	0	0		
雑収入	受取利息	0	0	0		
	雑収入	50,000	255,264	205,264		
預金収入等		0	0	0		
収入合計		436,043,000	419,902,285	△ 16,140,715		
人件費		90,654,000	95,020,547	4,366,547	《勤務体制》 正職員 8名 市派遣職員 1名 臨時職員 8名 ・人件費 臨時職員の欠員による減があったものの、正職員の時間外勤務が予算の見込みを上回ったことにより全体として増額になりました。 ・修繕費 掲示板修繕、レストラン冷蔵庫修理、排水管貫通清掃、練習室ピアノ修理、展示ケース修理、トイレタイル修理、トイレ給排水管漏水修理、防災設備電路修理、消音器室消音材補修、事務所自動ドア開閉装置更新、防犯カメラ設備設置など 計44件。 ・その他は、会議費、旅費交通費、負担金等 ・一般管理費は、租税公課、財団本部管理費、退職給与引当預金 臨時職員の増員(8名→9名)の予定が未配置となり残額があったものの、正職員の時間外勤務手当が予算の見込みを上回ったため、人件費の予算、決算に差額が生じました。 光熱水費の増加は、主に冷暖房に使用するガス代が見込みを上回ったことによります。 賃借料の減少は、当初の計画時の見込みを下回ったことによるものです。 委託料の増加は、サーバー構築に関する委託が増えた事により実績額と差額が生じました。 事業費(ソフト事業費)の減少は、同事業費中の手数料が当初計画より減額になったことなどによります。	適
管理費		200,249,000	202,262,176	2,013,176		
交際費		10,000	38,460	28,460		
通信運搬費		924,000	771,450	△ 152,550		
消耗什器備品費		1,028,000	1,578,629	550,629		
消耗品費		4,086,000	4,391,198	305,198		
修繕費		12,588,000	10,433,293	△ 2,154,707		
印刷製本費		610,000	601,020	△ 8,980		
燃料費		149,000	97,328	△ 51,672		
光熱水費		47,395,000	49,126,603	1,731,603		
賃借料		6,945,000	5,439,933	△ 1,505,067		
保険料		790,000	796,610	6,610		
諸謝金		0	456,487	456,487		
手数料		172,000	212,313	40,313		
委託料		125,009,000	127,763,474	2,754,474		
広告宣伝費		0	0	0		
その他		543,000	555,378	12,378		
事業費(ソフト事業費)		120,546,000	118,605,667	△ 1,940,333		
一般管理費		24,594,000	24,889,914	295,914		
支出合計		436,043,000	440,778,304	4,735,304		
収支差額		0	△ 20,876,019	△ 20,876,019		

総合コメント

収入については、一部の自主事業の入場者数が目標より大幅に下回った影響から、入場料収入の大幅な減額となりました。その結果、収入全体で16,141千円の減額となりました。
 支出については、ソフト事業費の支出を抑えたものの、計画時に見込んでいなかったサーバー構築に関する委託料等の増や人件費の増により、計画に比べ4,735千円の増となりました。経費抑制の努力を行ってはいませんが、今後、管理運営や事業などの更なる充実を求めていきます。経理関係調書や領収書等の証拠書類については、適正に整理されていました。

平成26年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>自主事業における入場率は、ホール事業20事業において69.9%となり、目標値70%に近い入場率となりました。また、複数の新規事業に積極的に取り組み、子どもたちが歌と踊りを体験する「ヤングアメリカンズ」や、学び舎音楽会の同日夜間に同じアーティストが市内4地区で公演する「移動文化会館」、「アーティストバンク」の設立、県外他施設の協力による「竹久夢二展」などを開催しました。優れた芸術文化の鑑賞機会の提供では、地方で鑑賞しにくい公演や、より質の高い事業を実施するなど、公益財団法人としての使命を果たしています。</p> <p>施設別来館者数(443,570人)は、目標値(490,000人)に達せず、施設平均利用率(62.8%)も昨年度の実績(64.6%)を下回りました。施設利用者や公演等への市民ニーズをより把握して事業に反映するとともに、積極的な広報に努める必要があります。</p>	適
事業収支	収入	<p>来館者数が前年度より減少した結果、利用料収入も減収となりました。一部コンサートの入場料収入が計画より少なかった事により収入全体が減少しました。</p> <p>カルチャーサポートなど企業協賛が、当初の見込みを下回ったため広告収入が減少しました。</p>	適
	支出	<p>正職員の時間外勤務手当の増加により、人件費の予算、決算に差額が生じました。</p> <p>管理費のうち光熱水費は、主に冷暖房にかかる電気代が計画時の見込みを上回った事により増加しました。</p> <p>賃借料と修繕費の減少は、計画時の見込みより少なくなった事によります。</p> <p>委託料の増加は、計画時に見込んでいなかったサーバー構築に関する委託料が増えた事によります。</p> <p>事業費(ソフト事業費)の減少は、同事業費中の委託料や賃借料が当初計画より減額になった事などによります。</p>	適

平成26年度 四日市市文化会館 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総 則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	消防法、建築基準法に定められた通り行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	実地・書面確認	直ちに報告がなされた	適
	施設使用許可	施設の使用許可が適切に行われているか	書面確認	条例通り行われている	適
	利用料金の徴収	利用料金が適切に徴収されているか	書面確認	条例通り行われている	適
備品の管理	備品等の管理が適切に行われているか	書面確認	改善を行い仕様書通りに行われた	適	
目的外使用	目的外使用許可の申請を行ったか	書面確認	仕様書通りに行われている	適	
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
警備保安業務	警備等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
電気機械設備運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
冷暖房空調給排水設備等運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
環境測定業務	測定	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
植栽管理業務	樹木管理	剪定・消毒時期等は適切か	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示棟管理業務	管理	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台管理操作等業務	管理等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台設備機構保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台照明設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台音響設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
消防用設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	消防法に定められた通りに行われている	適
市有建築物定期点検	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	建築基準法に定められた通りに行われている	適
吸気冷温水機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
エレベータ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	建築基準法および仕様書通りに行われている	適
自動制御機器保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
樹木管理業務	樹木管理	剪定期等は適切か	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
非常用発電設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
自動ドア保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
パッケージ型空調機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
構内交換電話設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示パネル保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
ピアノ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
映写機等保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
自家用電気工作物保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
高窓開閉装置保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
ポンプ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
ボイラー排ガス測定業務	検査	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
直流電源保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
臨時駐車場除草業務	除草	除草は確実に実施されているか	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
文化会館情報提供業務	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	HP確認	仕様書通りに行われている	適

総合コメント

法令等の遵守及び指定管理者協定書等に基づく業務計画等の実施について適正に履行されています。各種計画書、報告書等も期限までに提出されており、職員の配置、設備機器等の保守・管理、保険の加入等について概ね適正に履行されていました。また、備品の管理について、備品台帳との照合、備品ラベルの整備、廃棄備品の整理などを行い、改善が行われました。

平成26年度 四日市市文化会館 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
<p>文化を担う人材の育成・支援</p>	<p>■学び舎音楽会 15回 ■第3回子どもフェスティバル ■市民参加型事業 4事業 ■第30回四日市文芸賞 ■ヤングアメリカンズ ■よっかいちアーティストバンク</p>	<p>■学び舎音楽会 15回(小13 中2) ■第3回子どもフェスティバル ■市民参加型事業 4事業 ①四日市市民演劇「四日市、そこから」 ②ニューイヤーコンサート2015 ③キミコ式絵画ワークショップ&展示会 ④日本人の心を舞う、市民剣詩舞道祭 ■第30回四日市文芸賞 小説、評論、ドラマ、児童文学、エッセイ、ジュニアの部(小説・詩) 応募作品 115点 ■ヤングアメリカンズ 参加者数：217名 対象：小学生から高校生 内容：アメリカの若者と一緒に歌と踊りを3日間体験し、最終日に第1ホールで成果を披露する ■よっかいちアーティストバンク 目的：市民文化活動の支援及び文化振興に寄与すること 登録団体：32団体</p>	<p>学び舎音楽会は、計画どおり実施され、延べ6,038名の子どもたちに生の音楽を届けることができ、豊かな感性を磨く機会となったことと思われます。 こどもフェスティバルは、文化会館全館を使用し、劇場体験ツアー、高校の吹奏楽部による演奏、映画会、読み聞かせ、手作り工作、楽器体験など多彩な催しが実施され、天候にも恵まれたこともあり入場者は5,000人と前年の2倍となりました。 市民参加型事業の四日市市民演劇は、第4回目となり9年ぶりの開催となりました。演出家と14名の出演者が、資料集めや体験者からの聞き取り調査・フィールドワークなどを6か月間重ね創りあげた舞台となりました。アンケート結果を見ても、絶賛する声や再演を望む声など前向きな内容が多く見られました。また、アウトリーチ企画として、朗読会「四日市空襲をよむ」を市内8カ所で開催されました。 ニューイヤーコンサートは、文化協会との共催でセントラル愛知交響楽団による演奏会が開催されました。 第30回目となった四日市文芸賞は、各部門を県内から公募して優秀作品を表彰し、作品集が発行されました。今回は30回を記念して審査員特別賞が設けられるなど工夫が見られました。 ヤングアメリカンズは、岡田文化財団と共催して実施されました。三重県各地から集まった小学生から高校生までの参加者が、ワークショップを経てホールで歌と踊りを披露しました。 よっかいちアーティストバンクは、登録団体を公募し、選考された団体が、学び舎音楽会、まちかどコンサート、移動文化会館アウトリーチ事業に出演しました。</p>	<p>適</p>
<p>優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保</p>	<p>日本の伝統芸能やクラシックコンサート、演劇などの公演 (1)ホール事業 20事業 (2)こどもの文化鑑賞機会の充実事業 ■青少年のための芸術鑑賞機会充実 ■三四小学校音楽会支援事業 (3)アウトリーチ事業</p>	<p>①Ms. O O J Aコンサート ②ザ・落語〜桂歌丸と春風亭小朝が語る三遊亭圓朝の世界 ③親子のためのクラシックコンサート「音楽の絵本」 ④柳家花緑独演会 ⑤トリニティ・アイリッシュ・ダンス ⑥米村でんじろうサイエンスショー ⑦Ma y J.コンサート ⑧劇団ブーク「オズの魔法使い」公演 ⑨宝くじ文化公演 「夏川りみと京フィルコンサート」 ⑩クラシックシリーズ① アンサンブル・ベルリン ⑪クレイジーケンバンド スパークショー ⑫劇団四季 「ジーンズ・クワイースター」 ⑬岡本彩香ディナーコンサート ⑭松竹大歌舞伎公演 ⑮クラシックシリーズ② ダン・タイ・ソン ⑯クラシックシリーズ③ 川井郁子&仲道郁代 ⑰→Pia-no-ja←コンサート ⑱第26回四日市能 スーパー能「世阿弥」 ⑲ゴスペラーズコンサート ⑳人形浄瑠璃「文楽」</p>	<p>計画どおり実施されていました。普段は演奏会に入場できない未就学児を対象とした音楽会も開催されました。 Ms. O O J Aや岡本彩香など四日市出身のアーティストの活用も行われていました。 歌舞伎や人形浄瑠璃「文楽」、スーパー能「世阿弥」、落語など、市民に日本の伝統文化の鑑賞機会が提供されました。 音楽では、クラシックからポピュラーに至る多くの公演が行われました。 さまざまな分野の公演やコンサートが行われており、幅広い世代を想定した事業内容となっていました。 全事業の満足度平均が10段階の9であり、入場者の方から高い評価を得ました。</p>	<p>適</p>
<p>四日市の個性を生かした事業</p>	<p>■萬古焼展示 2回 ■企画展示 1回 ■萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ 2回 ■四日市市出身者顕彰事業 ・第11回文治まつり</p>	<p>■萬古焼展示 2回 ■企画展示 1回 ■萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ 2回(8月・2月) ■四日市市出身者顕彰事業 ・第11回文治まつり</p>	<p>萬古焼が四日市の地場産業として受け継がれてきた過程を顕彰するため、2期に分けて展示をされ、入場者は延べ3,368名になりました。 企画展示は、社会教育課との共催で、市内で発掘された遺物を中心に展示し、子どもにもわかりやすく考古学を紹介されました。 また、萬古作家のお茶碗でお茶を飲む機会が提供され、入場者は延べ1,761名になりました。 文治まつりは、落語を寄席という形式で演じた最初の人である初代桂文治の墓が四日市にある由縁から、その功績を顕彰した事業が実施されました。</p>	<p>適</p>

<p>文化を創造する環境づくりのための事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■四日市JAZZフェスティバル ■まちかどコンサート 2回 ■特別展示「竹久夢二展」 ■ワンコインコンサート 4回 ■よんぶんセミナー 8回 	<ul style="list-style-type: none"> ■四日市JAZZフェスティバル ■まちかどコンサート 2回(5月・6月) ■特別展示「竹久夢二展」 ■ワンコインコンサート 4回 ■よんぶんセミナー 6回 	<p>四日市JAZZフェスティバル(延入場者数20,000名)は昨年の入場者数(13,500名)を大幅に上回りました。市内中心市街地17カ所を会場として、95組の出演者に加えて地元吹奏楽団や全国ファミリー音楽コンクールグランプリ受賞ファミリーによる演奏もされました。</p> <p>まちかどコンサートは、地元アーティストだけでなく県外からの出演者からの出演希望があるなど、年ごとに充実したものになっていると思われます。</p> <p>特別展示は、「金沢湯涌夢二館」の協力を得て、デザインを中心とした作品を通じて芸術を私たちに浸透させた夢二の作品のすばらしさと、夢二の感性を多くの方々に感じてもらえたものとなりました。入場者は2,865名であり盛況であったと思われます。</p> <p>ワンコインコンサートはランチタイムに500円で1時間楽しめるカジュアルなコンサートを4回開催し、当日配布のプログラム持参で、近隣の飲食店の特典サービスが付加される工夫をしました。</p>	<p>適</p>
<p>情報の受信機能の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■文化展望 四日市「ラ・ソージュ」年2回発行 ■催物ごあんない発行 毎月 ■財団ミニギャラリー ■ホームページの拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ■文化展望 四日市「ラ・ソージュ」第31号・第32号発行 ■催物ごあんない発行 毎月 ■財団ミニギャラリー ■ホームページの拡充 ■地元メディアによる発信 	<p>「ラ・ソージュ」は、年2回、1部500円で各号1,000部発行されています。</p> <p>催物ごあんないは、全頁カラー印刷とするなど見直しが図られました。</p> <p>財団ミニギャラリーは、個展等の展示会を開催する人への指導・助言等が2期に分けて実施されました。</p> <p>ホームページのデザインがリニューアルされました。</p> <p>地元メディアによる発信では、毎週火曜日30分間、FMよっかいちに番組を持ち、職員が出演をして文化情報の発信をしました。</p>	<p>適</p>

総合コメント

四日市市文化振興条例等および四日市市文化振興ビジョンを踏まえ、「市民の文化と教養の向上に貢献すること」を総合的な基本方針に掲げ、文化を担う人材の育成・支援を始めとした自主事業の充実に努めていました。

- ・学校教育の場で子どもたちが文化・芸術の鑑賞や体験ができる環境が提供されました。また、9年ぶりの公演となる市民演劇「四日市、そこから」にも取り組み、これからの四日市市の文化を担う人材の育成・支援に努められました。
- ・優れた芸術文化の鑑賞機会の確保のため、多種多様なジャンルの事業を実施し、幅広い年齢層を対象とした事業が実施されました。
- ・市民が「ふるさと四日市」を意識し、誇りに感じてもらうことのできる、地場産業である萬古焼を生かした事業が実施されました。
- ・「まちかどコンサート」や「こどもフェスティバル」や「四日市JAZZフェスティバル」など、まちの賑わいや楽しいまちづくりを演出する事業が実施されました。また、金沢市の「金沢湯涌夢二館」と連携して展覧会を開催するなど他の文化施設との連携もはかられました。
- ・様々なメディアを活用し、市民が求める文化情報が発信されました。特にホームページのデザインをリニューアルして利用の拡充がはかられました。

平成26年度 四日市市文化会館 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認	点検票・受付票等	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている（年間5件）	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている（年間25件）	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている（年間12件）	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている（年間3件）	適

総合コメント

施設・設備等の点検・保守については、仕様書のとおり実施されています。点検や検査の実施状況について、異常については発見次第報告を受けて協議を行い、必要な修繕等を実施するなど、適切な対応が行われています。

平成26年度 四日市市文化会館 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	対応は迅速であったか	利用者アンケート (来館時に記入) 第1・第2ホール利用者 (5点満点) 実地調査 (随時)	アンケート結果「3.9」	適
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「3.8」	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か		「催物ごあんない」発行	適
		案内表示はわかりやすいか		アンケート結果「3.7」	適
		ホームページは見易いか		見易い(ホームページ確認)	適
	受付・対応業務	担当者の接客態度は良かったか		アンケート結果「4.0」	適
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「3.8」	適
		業務従業者は名札を着用しているか		着用している	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか		アンケート結果などから満足と感じられる	適
	維持管理業務	施設・設備の保守管理業務		施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施
設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか			現地確認実施	適	
照明や空調は適切であったか			アンケート結果「3.8」	適	
バリアフリー対応となっていたか			アンケート結果「3.6」	適	
舞台スタッフの対応は良かったか			アンケート結果「4.6」	適	
舞台設備は適切であったか			アンケート結果「4.2」	適	
照明設備は適切であったか			アンケート結果「4.2」	適	
音響設備は適切であったか			アンケート結果「4.1」	適	
楽屋は適切であったか			アンケート結果「4.1」	適	
客席は適切であったか			アンケート結果「4.1」	適	
ロビーは適切であったか			アンケート結果「3.9」	適	
駐車場は適切であったか			アンケート結果「3.5」	適	
レストランは適切であったか		アンケート結果「3.8」	適		
清掃業務		整理整頓され、清掃は行き届いているか	アンケート結果「4.1」・現地確認実施	適	
		トイレトベーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認実施	適	
		清掃スタッフの対応は良かったか	アンケート結果「4.2」	適	
警備業務		避難経路には障害物がないか	現地確認実施	適	
		警備や安全管理は適切か	アンケート結果「3.8」	適	
		警備スタッフの対応は良かったか	アンケート結果「4.2」	適	
外構・植栽管理業務		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認実施	適	
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認実施	適	
		草刈りや除草はされているか	現地確認実施	適	
環境衛生管理業務		快適に利用できる環境となっていたか	現地確認実施	適	
廃棄物処理業務		廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認実施	適	
備品管理業務		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	

総合コメント

アンケート満足度の平均は、4.1点(5点満点)で目標値の4.3点を下回りました。舞台等設備についての結果は悪くありませんでしたが、施設の老朽化に対する意見も見られることから、計画的な修繕や改修に向けて、指定管理者から点検結果などを聞き取り、計画に反映していく必要があると思います。また、職員の待遇などについて、より柔軟な対応を求める意見もあることから、今後とも、接遇向上に取り組んでいただきたいと思います。

平成26年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市茶室「泗翠庵」
所在地	四日市市鵜の森一丁目13番17号
指定管理者	<p>名称 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団</p> <p>代表者 理事長 小菅 弘正</p> <p>住所 四日市市本町9番8号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p>市民文化部 文化振興課</p> <p>TEL : 059-354-8239</p> <p>E-mail : bunkashinkou@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

茶室「泗翠庵」の管理運営状況については、「市民が茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供し、伝統文化の振興を図り、市民の文化と教養の向上に資する」という施設の目的を概ね達成し、市民サービスの向上に努め、また、施設の維持管理も適切に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。

平成26年度の来館者数は13,377人、広間及び次の間の利用率は36.8%で、前年度の実績である13,147人と34.3%とを比較すると、来館者数、利用率ともに伸びています。その理由は、立札席の利用者が増加したためであり、一方、貸館として広間利用者が減少したことにより、利用料収入が減収になっています。今後は、貸館利用の促進を図ることが、今後の課題であると思われます。

平成26年度は開館20周年を迎え、記念事業として、小間を含む全館での無料呈茶が実施されました。普段は茶室に足を運びにくい、お子様連れの方も大勢来館され、茶室のPR効果があったと思われます。

管理経費についても予算の範囲内で効率的に執行していました。

業務内容については、四日市市茶室条例・同施行規則を遵守し、協定書に定める業務を適正に実施していました。

自主事業については、日本の伝統文化である「茶道」を、四日市茶道教授連盟等と連携して、誰もが気軽にお茶を楽しめる事業を行い、伝統文化の振興や普及、利用促進に努めています。参加者数は、無料呈茶の定員数を前年度に比べて大幅に増やしたことにより、大幅な増加が見られます。

気軽にお茶をいただける立札席の利用者数が増加していることから、市民に茶室が馴染みにある施設になりつつあることがうかがえます。今後も茶室の良さを発信し、魅力ある事業を実施することでリピーターを増やす努力を継続していく必要があります。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

平成26年度は、自主事業参加者数、来館者数ともに前年度実績より増加しています。今後も、より多くの市民に伝統文化に親しむことができ、誰もが気軽にお茶を楽しめる場である事を知って訪れていただけるようPR活動に重点をおく必要があります。

茶道体験教室・特別講座についても、内容のさらなる充実や、人気のある講座については、1回だけではなく年間通しての講座にするなど、利用者目線に立った事業の実施を求めます。

また、築後20年となる木造建造物であるため、施設の維持管理についても計画的に進め、機能が十分に発揮され市民が快適に利用できるよう、修繕計画の策定を進めていきます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

市民が、茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供し、伝統文化の振興を図り市民の文化と教養の向上に資するという目的に沿って、文化活動のための施設の提供・文化活動に関する情報の提供・文化事業の企画及び実施など適切に管理運営が行われています。来館者数は、13,377人となり昨年度の実績（13,147人）を上回りました。広間及び次の間利用率も36.8%となり昨年度の実績値（34.3%）を上回りました。施設運営や利用者への対応についても、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されていました。管理経費についても予算の範囲内で効率的に執行されていました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

自主事業の茶道体験教室や特別講座、無料呈茶会のほか、文化会館とも連携を図り、地元萬古作家の作品展示とその茶碗で抹茶をいただく立礼席や洒翠庵での特別講座の開催など、伝統文化に触れ、誰もが気軽にお茶を楽しめる事業が実施されていました。また、小間での炭点前がされるなど、本格的な内容の事業が実施されていました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し、適切に運営されていました。施設の維持管理についても計画通り実施されていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金等の収入、管理費等の支出について、適正に処理され領収書や経理関係調書も整理されていました。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルを作成し、訓練が実施されていました。個人情報保護についても、日々の朝礼などで全職員に徹底し、犯罪防止・秘密保持に努めていました。損害賠償責任保険の加入もしており、リスク管理も行われていました。

社会性（環境等への配慮）

節水に努めながらの清掃、不要箇所の照明の消灯、廃棄物の分別の対応、それぞれについて創意工夫をして実施されていました。

事業収支

経済性

事業収支について当初計画の範囲内において適正に執行されました。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された貸借対照表、損益計算書などを分析した結果、問題はないと判断しました。

その他

障害者雇用に対する取り組み

三重県が実施している「就業のための身体障がい者等地域人材育成事業」におけるインターンシップの受け入れに取り組み、平成25年4月から平成26年6月まで1名の雇用がありましたが、その後の採用が無いことから、雇用に対する取り組みの推進を連絡調整会議などの場を利用しながら促していきたいと思っております。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成26年度

施設名	四日市市茶室「泗翠庵」		所管課： 文化振興課
所在地	四日市市鶴の森一丁目13番17号		設置年月： 平成6年7月6日
設置目的	市民が茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供し、もってそれら伝統文化の振興を図り市民の文化と教養の向上に資する		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市茶室条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	1,407㎡
		延床面積 (㎡)	267.8㎡
	小間棟 広間	四畳半下座床、点前座台目構え、台目切炉 主室9畳、次の間6畳	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・茶道等の伝統文化に親しむことができる場の提供に関する事業 ・茶道等の伝統文化の普及及び啓発に関する事業 ・その他茶室の設置目的を達成するために必要な事業 		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	307日	307日	計画通り
開館時間	9時～20時30分	9時～20時30分	計画通り
受付時間	9時～16時30分	9時～16時30分	計画通り
自主事業開催	14回	14回	計画通り

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比	
自主事業参加者数	—	711	—	
施設別利用件数	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> / </div>	広間及び次の間	181	小間の利用件数は 広間の内数
		うち小間	46	
		計	181	
利用団体数	90	103	13	
施設別来館者数	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; position: relative;"> / </div>	広間及び次の間	4,172	小間の来館者数は 広間の内数
		うち小間	915	
		計	4,172	
		立礼席	8,434	
		見学者	771	
		合計	13,000	
稼働率	広間及び次の間	34%	36.8%	2.8%
	うち小間	—	9.4%	—

4. 事業収支

(単位:円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
事業収入	利用料金	1,027,000	945,340	△ 81,660
	茶室収入	2,684,000	3,263,500	579,500
	指定管理料	11,219,000	11,219,000	0
	雑収入	0	8,250	8,250
収入合計		14,930,000	15,436,090	506,090
人件費		4,757,000	4,221,278	△ 535,722
管理費		9,838,000	9,751,882	△ 86,118
交際費		0	0	0
通信運搬費		132,000	114,638	△ 17,362
消耗什器備品費		200,000	108,212	△ 91,788
消耗品費		2,156,000	2,254,265	98,265
修繕費		700,000	752,760	52,760
印刷製本費		786,000	641,628	△ 144,372
光熱水費		1,334,000	1,330,167	△ 3,833
賃借料		1,327,000	1,126,620	△ 200,380
保険料		29,000	28,230	△ 770
手数料		13,000	47,740	34,740
諸謝金		0	12,136	12,136
委託料		3,010,000	3,182,786	172,786
広告宣伝費		80,000	59,000	△ 21,000
その他		71,000	93,700	22,700
一般管理費		335,000	742,195	407,195
支出合計		14,930,000	14,715,355	△ 214,645
収 支		0	720,735	720,735

平成26年度 茶室 泗翠庵 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	307日	307日	計画通り	計画どおり適正に執行されました	適
開館時間	9時～20時30分	9時～20時30分	計画通り		
受付時間	9時～16時30分	9時～16時30分	計画通り		
事業開催	14回	14回	計画通り		

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
自主事業参加者数	—	711	—	利用団体数は103団体であり、計画値の90団体を大きく上回りました。来館者数も、13,377人で計画値13,000人を上回りました。また、広間及び次の間稼働率36.8%についても計画値34%を上回っています。自主事業参加者数711人（平成25年度346人）も昨年度より大幅に増加しました。	適	
施設別利用件数	/	広間及び次の間	181			小間の利用件数は広間の内数
		うち小間	46			
		計	181			
利用団体数	90	103	13			
施設別来館者数	/	広間及び次の間	4,172			小間の来館者数は広間の内数
		うち小間	915			
		計	4,172			
		立礼席	8,434			
		見学者	771			
合計	13,000	13,377	377			
稼働率	広間及び次の間	34%	36.8%			2.8%
	小間	—	9.4%	—		

3. 事業収支

(単位：円)

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
事業収入	利用料金収入	1,027,000	945,340	△ 81,660	《勤務体制》 臨時職員 4名 来館者数は13,377人で、計画値13,000人を上回り、立礼席利用者は8,434人で平成25年度の7,323人を大きく上回り、呈茶料収入も3,263,500円と実施計画2,684,000円を上回りました。しかし、貸館利用者は4,172人となり、平成25年度の4,693人を下回りました。その結果、利用料金収入も平成25年度の1,273,440円から945,340円となり減収となりました。 支出については、印刷製本費において当初計画見込みを下回った事により差額が出ています。賃借料は、駐車場を8台借用する計画が7台になった事により差額が出ています。 また、委託費は駐車場案内看板取付工事委託などにより増額となりました。 他の費目については、おおむね計画通りの執行となりました。	適
	呈茶料収入	2,684,000	3,263,500	579,500		
	指定管理料	11,219,000	11,219,000	0		
	雑収入	0	8,250	8,250		
収入合計	14,930,000	15,436,090	506,090			
人件費	4,757,000	4,221,278	△ 535,722			
管理費	9,838,000	9,751,882	△ 86,118			
交際費	0	0	0			
通信運搬費	132,000	114,638	△ 17,362			
消耗什器備品費	200,000	108,212	△ 91,788			
消耗品費	2,156,000	2,254,265	98,265			
修繕費	700,000	752,760	52,760			
印刷製本費	786,000	641,628	△ 144,372			
光熱水費	1,334,000	1,330,167	△ 3,833			
賃借料	1,327,000	1,126,620	△ 200,380			
保険料	29,000	28,230	△ 770			
手数料	13,000	47,740	34,740			
諸謝金	0	12,136	12,136			
委託料	3,010,000	3,182,786	172,786			
広告宣伝費	80,000	59,000	△ 21,000			
その他	71,000	93,700	22,700			
一般管理費	335,000	742,195	407,195			
支出合計	14,930,000	14,715,355	△ 214,645			
収支	0	720,735	720,735			

総合コメント

広間及び次の間の利用率については36.8%で、前年度（34.3%）に比べ上昇しました。また、今年度の来館者数は13,377人で、前年度13,147人から230人増加しました。今年度は、開館20周年記念事業を2回開催されたこともあり、全体的に利用者は増加しました。
経費については、ほぼ予算どおり適正に執行されました。
また、会計経理は、適切に行われており、経理関係調書や領収書等の証拠書類についても適正に整理されていました。

平成26年度 茶室 泗翠庵 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>利用団体数103団体は計画値の90団体を上回っています。 来館者数は、13,377人となり計画値13,000人を上回っています。 広間及び次の間稼働率36.8%についても、計画値34%を上回っています。 自主事業参加者数711人（平成25年度346人）、利用団体数103団体（平成25年度90団体）についても、昨年度実績を上回りました。 平成26年度は開館20周年であり、11月に実施した記念茶会や12月に開催した炭点前を楽しむ集いなどの記念事業が大きく影響したと考えられます。</p>	適
事業収支	収入	<p>来館者数は13,377人で、計画値13,000人を上回り、立礼席利用者も8,434人で前年度実績7,323人を上回り、呈茶料収入も3,263,500円と実施計画2,684,000円を下回りました。また、貸館利用者は4,172人となり、平成25年度の4,693人を下回りました。その結果、利用料金も平成25年度の1,273,440円から945,340円となり減収となりました。</p>	適
	支出	<p>支出においては、印刷製本費において当初計画見込みを下回った事により差額が出ています。賃借料は、駐車場を8台借用する計画が7台になった事により差額が出ています。また、委託費は駐車場案内看板取付工事委託などにより増額となりました。他の費目については、おおむね計画通りに執行されていました。</p>	適

平成26年度 茶室 泗翠庵 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総 則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	建築基準法に定められた通り行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	指定管理者面談	定期的に連絡調整会議を開催し、情報共有が図られている。	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	—	該当なし	—
		事故等の報告書が提出されたか	—	該当なし	—
	施設使用許可	施設の使用許可が適切に行われているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	使用料金の徴収	使用料金が適切に徴収されているか	書面確認	条例どおり行われている	適
備品の管理	備品等の管理が適切に行われているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適	
市有建築物定期点検	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	建築基準法に定められた通りに行われている	適
茶室警備保安業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
茶室庭園管理業務	庭園管理	業務が計画書に基づいて実施されているか	実地確認	仕様書通りに行われている	適
立礼席運営委託	運営	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
茶室空調保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適

総合コメント

法令等の遵守及び指定管理者協定書等に基づく業務計画等の実施について適正に履行されていました。各種計画書、報告書等も期限までに提出されており、収納金の納入処理と呈茶券の受払いの管理方法、各種マニュアルの作成、設備機器等の保守・管理、保険の加入等についても適正に履行されていました。

平成26年度 茶室 泗翠庵 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
茶道体験教室	6回開催予定 【開催月】 5月・6月・8月・10月 1月・2月	①「盆点を楽しむ集い」 5/11 参加者 23名 ②「男性の茶道を楽しむ集い」 6/1 参加者 5名 ③「煎茶を楽しむ集い」 10/4 参加者 20名 ④「野点を楽しむ集い」 10/26 参加者 19名 ⑤「子ども向け」 1/18 参加者 39名 ⑥「初心者向け」 2/8 参加者 22名	延べ参加者数 128名 前年度実績（91名）より増加しました。日本の伝統文化である「茶道」を多くの人が体験できています。	適
特別講座	6回開催予定 【開催月】 4月（2回）・5月・6月 8月・1月	①「抹茶茶碗づくり」 4/6 参加者 19名 ②「数寄屋建築について」 4/13 参加者 26名 ③「掛軸の楽しみ方」 5/25 参加者 45名 ④「香を楽しむ集い」 6/8 参加者 35名 ⑤「組子細工づくり」 8/7 参加者 30名 ⑥「百人一首を楽しむ集い」 1/12 参加者 12名	延べ参加者数 167名 前年度実績（105名）を上回り、多くの人に茶室、茶道に対する理解を深めてもらうことができています。	適
開館20周年記念事業	2回開催予定 【開催月】 11月・12月	①「20周年記念茶会 全館呈茶 薄茶」 11/3 参加者 400名 ②「20周年記念茶会 炭点前を楽しむ集い」 12/7 参加者 16名	開館20周年を迎えた記念事業により、例年に比べ、より多くの市民の来館がありました。	適

総合コメント

四日市茶道教授連盟と連携して、誰もが気軽にお茶を楽しめる事業を行い、日本の伝統文化である茶道の振興や普及と、茶室の利用促進に努めていました。平成26年度は、茶室「泗翠庵」開館20周年を迎え、記念事業としてより充実した事業が展開されました。
今後もより多くの市民の方に周知を図り、積極的に広報し、泗翠庵へ来ていただけるような事業を展開していく必要があります。

平成26年度 茶室 泗翠庵 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認	点検票・受付票等	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている（年間1件）	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている（年間2件）	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている（年間5件）	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—

総合コメント

施設・設備等の点検・保守については、仕様書のとおり実施されています。点検や検査の実施状況について、異常については発見次第、報告・協議を受け、必要な修繕等を実施していました。上記業務の実施については適正であると判断します。

平成26年度 茶室 泗翠庵 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	月次報告によるアンケート結果 及び 実地調査(随時)	適正に執行された	適
		許可証は速やかに発行されたか		適正に執行された	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か		適正に執行された	適
		ホームページは見易いか		見易い(ホームページ確認)	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか		良いアンケート結果が多い	適
		使用者に対する指導は適切であったか		良いアンケート結果が多い	適
	運営業務	業務従業者は名札を着用しているか		着用している	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	良いアンケート結果が多い	適		
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗用石鹸は常に補給されているか	現地確認実施	適	
		全体的(駐車場を含)に、見た目清潔に保たれているか	現地確認実施	適	
	警備業務	避難経路には障害物がないか	現地確認実施	適	
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認実施	適	
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認実施	適	
		草刈りや除草はされているか	現地確認実施	適	
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	良いアンケート結果が多い	適	
廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認実施	適		
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適		

総合コメント

月次報告のアンケート結果では、各種講座に対し好意的な意見も多く利用者が満足されているように思われます。平成26年度は、特別講座も茶道体験教室も参加者数も多く、講座内容が参加者の興味を引いたものと思われま。維持管理については、適切にされていると思われま。